

提出日：平成 29 年 3 月 2 日

所属：京都大学附属図書館

氏名：大村 明美

1. 期間 平成 28 年 3 月 11 日～平成 29 年 3 月 2 日

2. 研修場所 欧州原子核研究機構 (CERN)

3. 研修内容

(Inspire 研修)

- Inspire メタデータ処理に関する研修

(Inspire 日常業務)

- Inspire 論文メタデータ処理業務
- Inspire 著者情報の充実

(SCOAP3 対応)

- 日本人著者による SCOAP³ 論文の Inspire データ更新
- Inspire 日本関係 Institution データの更新・新規作成、サンプル調査 (本文 PDF データとメタデータの不整合)

(Inspire 日本人著者名寄せ)

- Inspire と KAKEN データの一括データ照合の結果、手作業が必要となった Inspire データメンテナンス (個別確認) を行った。
- Inspire と KAKEN データの一括データ照合に成功したデータの確認・情報追加を手作業で行った。
- DOI で照合した論文著者について、複数一致により自動処理できなかったレコードを手作業でメンテナンスした。
- Inspire と KAKEN データの DOI が一致しなかった論文について、Inspire レコードの存在の有無、存在する場合エラーになった原因を調査した。

(会議等)

- CERN/NII/KEK 遠隔会議 (4/15, 5/12, 6/2, 6/27, 11/24, 1/13, 2/16)
- 安達副所長との打ち合わせ (10/14; CERN)
- KEK 菊谷教授との打合せ (2/6-8)

(その他)

- Library Desk 業務

4. 出張

- 1) iPRES (International Conference on Digital Preservation) 2016 参加 (10/3-6; Bern, Switzerland)
- 2) ETH Zürich 訪問調査およびワークショップ参加 (10/19; Zürich, Germany)
- 3) 英国大学図書館等の訪問調査 (10/26-11/3; UK)
- 4) Bibliothèque nationale de France 訪問調査 (11/14-16; Paris)
- 5) ドイツ研究機関等の訪問調査 (2017/1/24-28; Regensburg & Munich, Germany)
- 6) IDCC17 参加 (2017/2/19-24; Edinburgh, UK)

5. 所感

欧州原子核研究機構（CERN）が運営する高エネルギー物理分野の文献情報データベースとして定評があり、同分野の研究者が世界的に多く利用している Inspire の質向上プロジェクトに参加した。我が国の国立情報学研究所（NII）と高エネルギー加速器研究機構（KEK）が CERN と国際連携協定を結び、共に進める事業であり、NII を通じて日本の大学図書館職員として、CERN の国際的な環境の中に実際に身を置き、国際プロジェクトに関わることができたことは大変貴重な経験となった。また、他に欧州の高等教育・学術研究機関を多数、訪問してオープンアクセスの現況に関する情報収集・意見交換を行うことができた。

担当者と意見を交わす中で共通していた認識は、オープンアクセス、オープンデータの意義が国際的に認められつつあること。しかし一方で、様々な課題を一度に解決できる決定的な方法はなく、各機関とも互いに情報を密に共有して学び合い、試行錯誤しつつも現実的な取り組みによってサービス向上に努めていることがわかった。

研究データ管理や研究データリポジトリの運用に関して本学でも多くの課題があるが、本学の現況に適した対策を着実に進める上で、今回の研修で得た知見を活用して貢献したい。

以上